

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	17	政治への関心を高める意識啓発、学習機会の提供	管理番号	17-1
------	----	------------------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	→			
課題	市民が市政に対して持った関心を受け付ける窓口が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	市民が市政に対して持った関心を受け付ける窓口が必要である。									
計画・実績	実施計画	・コミュニティセンター市長懇談会やひまわり通信等により、市民との対話を大切にし、意見や要望を聴取する。 ・いつでも意見や要望を聴取できる体制を整える。								
	実績	市民の要望や意見を一括して受ける窓口として、平成26年度に市民相談室を新たに設けた。 市民相談室のほか、市民と市長の談話室・コミュニティセンター市長懇談会・ひまわり通信など様々な手法により広聴活動を行い、年間でおおよそ1,300件の要望・意見を伺った。								
担当課評価	事業成果	市民相談室が窓口となり、年齢、性別、住所等を問わず多くの市民等の意見、要望を聞き、解決を図ることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後、市民相談室において様々な手法により広聴活動を行うことで、市民が市政により関心を持ち、開かれた市政を築き、市民の力が活かせる協働のまちづくりを進めていきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	17	政治への関心を高める意識啓発、学習機会の提供	管理番号	17-2
------	----	------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課 題	丸亀市議会議員26名のうち女性議員は3名で、まだまだ政治の分野への女性参画は進んでいない。女性が政治の場に参画することの意義を男性・女性ともに理解してもらう機会を提供する必要がある。
-----	---

数 値 目 標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・ゆめネットワーク登録団体へ市議会での関連質問や身近な質問などの情報提供、また議会の傍聴を案内して政治への関心を高めてもらう。
------	---

実 績	
-----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課 題	丸亀市議会議員26名のうち女性議員は3名で、まだまだ政治の分野への女性参画は進んでいない。女性が政治の場に参画することの意義を男性・女性ともに理解してもらう機会を提供する必要がある。
-----	---

計画・実績	実施計画	・ゆめネットワーク構成団体へ市議会での関連質問や身近な質問などの情報提供、また議会の傍聴を案内して政治への関心を高めてもらう。 ・コミュニティでの男女共同参画セミナーなどの機会に、女性市議会議員数などを例に挙げ市政への興味を持つてもらう。
	実 績	・9・12・3月定例会の日程や質問について、ゆめネットワーク登録団体へ議会日程や質問内容などを情報提供した。

担当課評価	事業成果	・女性が政治に関心を持てるよう、ゆめネットワーク構成団体へ周知する質問内容については、それぞれの団体の活動に身近なものを選択し、関心が高まるよう配慮した。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・女性の政治への参加の必要性を、もっと広く働きかけていく必要がある。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	18	選挙の投票率を高めるための啓発	管理番号	18-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課		選挙管理委員会		実施予定年度		H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題		全体的な投票率の向上と若年層への意識啓発を行う必要がある。										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値			
実施計画		<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントと連携した選挙啓発（明るい選挙推進協議会を通して、各種イベントで選挙啓発品を配布し選挙啓発をする。） ※みどりの日「丸亀フェスタ」、お城まつり、桃喰うまつり、綾歌ふるさとまつり等 ・新有権者に向けた啓発、情報提供（二十歳の誕生日に選挙啓発文を載せたバースデーカードを送付し、また成人式にはパンフレットに啓発文を掲載して、選挙啓発や情報提供をおこなう。） ・若年層に向けた啓発（模擬投票など） 										
実績												
担当課評価	事業成果									達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点											

前年度の計画・担当課評価等												
課題		全体的な投票率の向上と、若年層への意識啓発を行う必要がある。										
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントと連携した選挙啓発（明るい選挙推進協議会を通して、各種イベントで選挙啓発品を配布し選挙啓発をする。） ※みどりの日「丸亀フェスタ」、お城まつり、桃喰うまつり、綾歌ふるさとまつり等 ・新成人に向けた啓発、情報提供（二十歳の誕生日に選挙啓発文を載せたバースデーカードを送付し、また成人式にはパンフレットに啓発文を掲載して、選挙啓発や情報提供をおこなう。） 										
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい選挙推進協議会を通して、各種イベントで選挙啓発品を配布し選挙啓発を行った。 お城まつり、桃喰うまつり、健康まつりなどで啓発グッズの配布を行った。 ・二十歳の誕生日に選挙啓発文を載せたバースデーカードを送付し、また成人式にはパンフレットに啓発文を掲載した。 										
担当課評価	事業成果	知事選挙投票率30%								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	全国的に投票率の低下は問題となっているが、特に若年層の投票率の低さが目立ち、また、選挙権の年齢基準の見直しも検討されていることから、今後も継続した啓発活動を行い続け、教育委員会と連携した若年層に対する意識啓発を行う。										

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	市では審議会等委員における女性登用率40%を目標に掲げ、取り組みを進めてきているが、平成27年3月31日現在36.5%と、目標をまだ達成できていない。引き続き積極的な女性登用を働きかける必要がある。									
数値目標	審議会等委員への女性の積極的登用 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		27.5%	26.7%	(30%) 29.6%	(35%) 34.5%	(37%) 36.5%	(39%)	(40%)	40.0%	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 委員改選時における男女共同参画部局との事前協議 (庁議等での委員改選時における女性委員の積極的登用の依頼。改選予定の審議会等の担当課への事前協議実施) 女性の登用されていない審議会等を持つ担当部局へのヒアリング実施 (監査委員、総合評価審査委員会) 定期的な登用状況の調査、公表(諸計画の進捗状況報告時に調査、公表) 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	市では審議会等委員における女性登用率40%を目標に掲げ、取り組みを進めてきているが、平成26年3月31日現在34.5%とまだまだ女性の登用がすすんでいない。今年度は、多くの審議会等が改選時期を迎える予定であるため、機会を捉えて積極的な女性登用を働きかける必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 委員改選時における男女共同参画部局との事前協議 (庁議等での委員改選時における女性委員の積極的登用の依頼。改選予定の審議会等の担当課への事前協議実施) 女性の登用されていない審議会等を持つ担当部局へのヒアリング実施 (監査委員、総合評価審査委員会) 定期的な登用状況の調査、公表(諸計画の進捗状況報告時に調査、公表) 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 庁議等で委員改選時における女性委員の積極的登用を依頼した。 審議会等委員の女性登用率調査の際、委員改選時における女性委員の積極的登用を文書で依頼した。 担当課に対し、委員改選時に男女共同参画部局と事前協議をするよう依頼し実施した。 女性の登用されていない2審議会等のうち、監査委員に女性委員が選任された。 女性委員選任の参考にしていただくため、「香川県・各市町審議会等女性委員名簿」を提供した。 								
担当課評価	事業成果	平成27年3月31日現在の女性委員登用率は36.5%だった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	女性の委員比率が30%を切る審議会等が14(51審議会等の内)あるので、それらの審議会等の女性委員比率を高める必要がある。それに対して、女性委員が70%を超える審議会等が2つあるので、それらの審議会については男性委員の登用を働きかける必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-2
------	----	------------------	------	------

担当部課	市長公室 政策課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	●	●	○		
課題	女性の意見を市政に反映させるため、今後も、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<p>委員選考の段階で、各委員会において女性の登用率が40%を超えるよう、団体、学識経験者等に働きかける。また、公募委員についても、普段仕事を持っている方でも参加しやすいよう、審議会の夜間開催など、開催時間等に配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年度設置予定の丸亀市未来を築く地域戦略会議に、女性委員40%以上を登用する。 平成27年5月31日改選予定の自治推進委員会に、女性委員40%以上を登用する。 (H27.3.31現在:委員15名中女性委員6名。女性登用率40.0%) 平成27年8月26日改選予定の行政評価委員会に、女性委員40%以上を登用する。 (H27.3.31現在:委員8名中女性委員5名。女性登用率62.5%) 平成27年10月3日改選予定の行政改革推進委員会に、女性委員40%以上を登用する。 (H27.3.31現在:委員16名中女性委員8名。女性登用率50.0%) 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性の意見を市政に反映させるため、今後も、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。									
計画・実績	実施計画	平成26年度に政策課が所管する審議会委員の改選はないが、引き続き女性委員をはじめ、多様な意見を市政に反映させるため、広報紙やホームページで審議会等の目的や役割等について、わかりやすく周知を行い、公募委員の応募者数の増加を図る。 また、女性委員も応募・参画しやすいように、会議の開催時期・時間等、参加しやすい環境づくりに努めるなど、担当課にも配慮を行うよう周知していく。								
	実績	公募委員への応募者数の増加を図るため、広報紙や市HPを通じた周知を行う一方で、応募方法のほか、市民意見の聴取方法自体の見直しなど、幅広い意見を市政に反映させるための環境づくりに向けた検討を行った。								
担当課評価	事業成果	広報紙やHPで審議会の募集をかける際に、誰が見ても理解できる内容となるよう努めた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	平成27年度には、4つの審議会(行政改革推進委員会、行政評価委員会、自治推進委員会、丸亀市未来を築く地域戦略会議)において改選を予定しているため、公募委員への応募者数の増加に努めたい。また、幅広い市民意見を聴取できるよう、現在の手法を見直し、市民が市政に参加しやすい環境づくりを進めたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-3
------	----	------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 健康課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●		●	●	○			
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・保健医療推進委員会(任期2年、平成27年7月1日改選)に、引き続き4割以上女性登用を目指す。 (平成26年度末現在、委員15名中6名が女性)									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	施策に女性の意見を反映させるために、所管する審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	・予防接種等健康被害調査委員会(任期2年、平成27年4月1日改選)に、4割以上女性登用する。 (平成25・26年度、委員6名中2名が女性)								
	実績	・予防接種等健康被害調査委員会(任期2年)平成27年4月1日の改選にあたり、委員6名中3名が女性となり、4割以上の女性登用ができた。								
担当課評価	事業成果	女性委員の増員により、委員会での女性の意見が、より反映されやすくなった。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	女性委員割合の継続維持。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-4
------	----	------------------	------	------

担当部課	生活環境部 スポーツ推進課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●		●		○	

課題	女性の意見をスポーツ政策に反映させるため、スポーツ推進審議会委員に女性を積極的に登用する必要がある。
----	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	平成27年11月末日までの任期のスポーツ推進審議会委員10名中、女性委員は4名であり、目標である40%に達しているが、次回任期の10名についても40%以上を目標とする。
------	--

実績	
----	--

	事業成果		
担当課評価	残された課題や反省点		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課題	
----	--

	実施計画		
計画・実績	実績		

	事業成果		
担当課評価	残された課題や反省点		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-5
------	----	------------------	------	------

担当部課	生活環境部 クリーン課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●		●		○	

課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を市政に反映させるため、審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。
----	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	H27. 8. 29に廃棄物減量等推進審議会の改選があるので、引き続き女性登用率40%を目指す。 (H27. 3. 31現在の委員数15人、女性委員数6人、女性委員の登用率40.0%)
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	
----	--

計画・実績	実施計画	
	実績	

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-6
------	----	------------------	------	------

担当部課	産業文化部 文化観光課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●		●		○	

課題	文化振興審議会における女性委員の登用数を前回同様に増加していく必要がある。
----	---------------------------------------

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	今年度は文化振興審議会の改選期(平成27年8月1日改選、任期2年)にあたり、女性委員登用率について引き続き40%を目指す。 (平成27年3月末現在:委員15名中、女性委員8名。女性登用率53.3%)
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	
----	--

計画・実績	実施計画	
	実績	

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-7
------	----	------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
教育部 学校給食センター		●	●	●	●	○			
課題	各種委員会において、女性委員が半分以上占めていることで、食事を含めた子育てに関する知識と経験が生かされ、より良い意見交換での委員会になっているので、継続していくことが重要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	○各種委員会への女性委員の登用 丸亀市学校給食センター運営委員会(男女の構成比を40～60%に維持したい。) (H27.6.1改選予定:H27.3末現在委員12名中、女性委員8名。女性登用率66.7%)								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	各種委員会において、女性委員が半分以上占めていることで、食事を含めた子育てに関する知識と経験が生かされ、より良い意見交換での委員会になっているので、継続していくことが重要である。								
計画・実績	実施計画	○各種委員会への女性委員の登用 丸亀市学校給食センター運営委員会(男女の構成比を40～60%に維持したい。) (H26.6.1改選予定:H26.3末現在委員11名中、女性委員6名。女性登用率54.5%)							
	実績	H26.6.1改選:委員12名中、女性委員8名。女性委員登用率66.7%。							
担当課評価	事業成果	今年度、運営委員会を2回開催し、委員からも幅広く活発な意見があり、内容の濃い審議がされた。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	男女共同参画の視点としては、達成していると思われるので、継続していきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-8
------	----	------------------	------	------

担当部課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
		教育部 図書館	●		●	●	○	
課題	図書館運営に関し、行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、審議会等の委員についても女性を積極的に登用する必要がある。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
	実施計画及び実績							
実施計画	・図書館協議会委員(任期2年、平成27年7月1日改選)を公募し、引き続き女性委員の積極的登用を図る。(平成26年度末現在、委員8名中女性委員4名)							
実績								
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等								
課題	図書館運営に関し、行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、審議会等の委員についても女性を積極的に登用する必要がある。							
計画・実績	実施計画	・子ども読書活動推進協議会委員(任期2年、平成26年6月1日改選)を公募し、女性委員の積極的登用を図る。(平成25年度末現在、委員10名中、女性委員8名)						
	実績	・子ども読書活動推進協議会委員の任期満了(平成24年6月1日～平成26年5月31日)に伴う委員改選にあたり、女性委員の登用を図った。(平成26年度6月1日改選、委員10名中女性委員8名:女性登用率80%)						
担当課評価	事業成果	公募委員を募集することにより、男性委員に偏りがちになりやすい委員構成の女性登用を心がけた。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	現状、ほぼ女性委員という委員構成になり、男性委員が少なくなっている。これからも委員の任期満了ごとに公募委員を募集する等、構成人員を検討していきたい。						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-9					
担当部課	総務部 行政管理課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、行政委員会や審議会等の委員についても、女性を積極的に登用する必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	市長から特別職の報酬等の額についての諮問があった場合において、その都度一括して委員を選任している当課所管の特別職報酬等審議会について、平成26年度に続き、4割以上女性の登用を目標とする（平成26年度は10名中4名が女性）。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								
前年度の計画・担当課評価等									
課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、行政委員会や審議会等の委員についても、女性を積極的に登用する必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度一括して委員を選任する当課所管の特別職報酬等審議会について、平成25年度に続き、4割以上女性の登用を目標とする（平成25年度は10名中4名が女性）。 ・現在、6名中2名が女性委員となっている固定資産評価審査委員会について、本年度行われる全員の改選において、2名以上の女性委員の登用を目標とする。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特別職報酬等審議会について、平成25年度に続き、全体のうち4割を女性の登用とすることができた。 ・固定資産評価審査委員会について、本年度行われた改選において、3名の女性委員を登用するなど、改選前と比べて女性委員が1名増え、女性委員の割合を50パーセントとすることができた。 							
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・特別職報酬等審議会の委員については、各種関係団体への推薦依頼を行っているところであるが、昨年度に引き続き4割の女性登用ができるなど、男女共同参画の趣旨に対する理解が定着しつつあると考える。 					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	引き続き男女共同参画の趣旨に対する理解が得られるよう、推薦依頼時において、協力を依頼する必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-10
------	----	------------------	------	-------

担当部課	市長公室 危機管理課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	防災分野等に女性の意見を反映させるためには、防災会議等に女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	平成27年4月1日改選の防災会議に女性委員が増えるよう、専門的な知識や経験をもった方の情報収集に努める。(H25.4.1～任期2年:委員28名中、女性委員5名)								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・防災会議 H27.4.1改選(任期2年)(委員29名中、女性委員5名。女性登用率17.2%) ・国民保護協議会 H27.4.1改選(任期2年)(委員27名中、女性委員2名。女性登用率7.4%) ・水防協議会 H27.4.1改選(任期2年)(委員20名中、女性委員4名。女性登用率20.0%) 								
担当課評価	事業成果	市長部門において、女性委員が2名になったことにより、防災会議等における女性委員登用率が上昇した。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	委員が、関係機関等の所長、支店長等で充て職となっているため、直接的な女性委員の登用が難しい状況にある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-12
------	----	------------------	------	-------

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●		○	

課題	あらゆる人権課題の取り組みには、女性からの意見も重要である。審議会等の委員について、女性の積極的な登用が求められる。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・平成27年8月1日に改選予定である人権政策推進審議会について、4割以上の女性登用に務める。 (平成26年度末現在で20名中8名)							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績								

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-13
------	----	------------------	------	-------

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	○	

課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を市政に反映させるため、審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。
----	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	平成27年7月1日に福祉推進委員会の改選が有るので、引き続き女性登用率40%を目指し、女性の意見を反映していく。 (平成27年3月31日現在の委員数13人、女性委員数6人、女性委員の登用率46.2%)
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課題	行政施策対象者の半数を占める女性の意見を市政に反映させるため、審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。
----	--

計画・実績	実施計画	平成26年11月1日に民生委員推薦会の改選が有るので、女性登用率40%以上を目指す。(平成26年3月末現在:委員13名中女性委員5名、女性登用率38.5%)
-------	------	--

計画・実績	実績	民生委員推薦会の委員13人中7人が女性であったので女性登用率53.8%で目標を達成した。
-------	----	--

担当課評価	事業成果	民生委員推薦会の改選で女性登用率53.8%でになることで女性の意見を反映出来た。	達成度 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	平成27年7月1日に福祉推進委員会の改選が有るので、引き続き女性登用率40%を目指し、女性の意見を反映していく。	

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-14
------	----	------------------	------	-------

担当部課	生活環境部 市民活動推進課 (H25 地域振興課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●		○	

課題	専門的な知識や経験を持つ女性を幅広い分野から登用し、市の社会教育方針や施策決定、実施過程に意見を反映させる必要がある。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	社会教育委員の改選時(H27.7.1)において専門的な知識や経験を持つ女性を積極的に登用する。 (平成26年度末:委員10名中、女性委員4名。女性登用率40%)
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	
----	--

計画・実績	実施計画	
	実績	

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-15
------	----	------------------	------	-------

担当部課	健康福祉部 保険課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●		●		○		
課題	引き続き、国保制度改正等に男性だけでなく、女性の意見も反映させること。									
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値		
実施計画及び実績										
実施計画	平成27年6月1日改選予定の国民健康保険運営協議会(任期2年)において、公募委員については、積極的に女性を登用する。 また、推薦依頼団体へも、女性委員の推薦を依頼する。 (H27.3末現在:委員17名中女性委員7名。女性登用率41.2%)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題										
計画・実績	実施計画									
	実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-16
------	----	-----------------	------	-------

担当部課	生活環境部 環境安全課 (H25 環境課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	専門的な知識や経験を持つ女性を幅広い分野から登用し、市の方針や施策決定に意見を反映させる必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	・環境審議会委員改選時(H27.9.1)に、各種団体へ女性委員の推薦の働きかけを行う。 (H27.3末現在:委員15名中、女性委員5名。女性委員登用率33.3%) ・安全安心まちづくり推進協議会改選時(H28.4.1)に、専門的な知識や経験を持つ女性を積極的に登用することで登用率40%以上を継続する。 (H27.3末現在:委員14名中、女性委員7名。女性委員登用率50.0%)								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題									
計画・実績	実施計画								
	実績								
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-17
------	----	------------------	------	-------

担当部課	建設水道部 都市計画課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	施策に女性の意見を反映させるためには、所管する審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・建築審議会(任期2年、平成27年6月28日改選)に、引き続き4割以上の女性の登用を進める。(平成26年度末現在、委員7名中女性4名、女性登用率57.1%) ・都市計画審議会(任期2年、平成27年11月6日改選)に、女性の登用を進める。(平成26年度末現在、委員15名中女性4名、女性登用率26.7%) ・景観審査会(任期2年、平成27年10月1日改選)に、女性の登用を進める。(平成26年度末現在、委員5名中女性1名、女性登用率20.0%) 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	施策に女性の意見を反映させるためには、所管する審議会等の委員に女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・都市景観審議会(任期2年、平成26年10月30日改選)に、引き続き40%以上の女性登用を維持する。(平成25年度末現在、委員15名中6名が女性、女性登用率40.0%) 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・都市景観審議会(任期2年、平成26年10月30日改選)は、引き続き委員15名中6名が女性で、女性登用率40%を維持できた。 								
担当課評価	事業成果	積極的に女性の専門委員を推薦し、女性のいない審議会に女性登用できた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	審議会の内容によっては、専門の女性委員を選出するのは大変困難である。人選について、今後も引き続き、調査を継続し、女性の登用に努める。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-18
------	----	------------------	------	-------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
課題	審議会等での女性の活躍が、まだまだ不十分と思われる。女性の意見を市政に反映させるため、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。また、各種事業立案においても、男女共同参画の意識を持って取り組むことが重要である。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	平成27年7月5日改選予定の産業振興推進会議(任期2年)に、積極的に女性を登用する。 また、推薦依頼団体へも、女性委員の推薦を依頼する。 (H27.3末現在:委員25名中女性委員7名。女性登用率28.0%)								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	審議会等での女性の活躍が、まだまだ不十分と思われる。女性の意見を市政に反映させるため、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。また、各種事業立案においても、男女共同参画の意識を持って取り組むことが重要である。								
計画・実績	実施計画	今年度新たに設置される(仮称)うちの常設展示館・物産館建設及び市民ひろば整備検討委員会(任期答申日まで)に、積極的に女性を登用する。 また、推薦依頼団体へも、女性委員の推薦を依頼する。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	平成26年8月26日に設置された(仮称)うちの常設展示館・物産館建設及び市民ひろば整備検討委員会(任期答申日まで)に、積極的に女性を登用した。 (H27.3末現在:委員14名中女性委員5名。女性登用率35.7%)							
担当課評価	事業成果	推薦依頼団体等に協力を仰ぎ、女性登用を積極的に推進することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	本委員会は27年度で終了となるが、新たに審議会を設置する際にも女性登用を推し進めたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-19
------	----	------------------	------	-------

担当部課	教育部 総務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	○	

課題	主管する各種審議会等に男女双方の意見が反映されるよう、女性委員の人材発掘、登用に努める必要がある。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<p>各種審議会等に、女性委員が一人でも多く登用されるよう人材発掘、登用に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会(任期4年):平成27年5月11日改選(平成27年3月末現在、委員5名中、女性委員2名、登用率40.0%) ・史跡丸亀城跡調査整備委員会(任期2年):平成27年8月1日改選(平成27年3月末現在、委員7名中、女性委員1名、登用率14.3%) ・史跡快天山古墳保存整備委員会(任期2年):平成27年8月1日改選(平成27年3月末現在、委員6名中、女性委員2名、登用率33.3%) ・伝統的建造物群保存地区保存審議会(任期2年):平成27年8月1日改選(平成27年3月末現在、委員10名中、女性委員2名、登用率20.0%) ・市立資料館学芸委員会(任期2年):平成27年7月1日改選(平成27年3月末現在、委員5名中、女性委員1名、登用率20.0%)
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	主管する各種審議会等に男女双方の意見が反映されるよう、女性委員の人材発掘、登用に努める必要がある。
----	---

計画・実績	実施計画	<p>各種審議会等に、女性委員が一人でも多く登用されるよう人材発掘、登用に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会(任期4年):平成26年5月11日改選(平成26年3月末現在、委員5名中、女性委員2名、登用率40.0%) ・文化財保護審議会(任期2年:平成26年3月末現在、委員5名中、女性委員1名、登用率20.0%)に女性委員登用が進むよう、人材発掘に努める。
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会(任期4年):平成26年5月11日改選(平成27年3月末現在、委員5名中、女性委員2名、登用率40.0%) ・文化財保護審議会(任期2年):平成27年4月1日改選(平成27年4月1日現在、委員5名中、女性委員1名、登用率20.0%)

担当課評価	事業成果	各種審議会等の女性委員の登用、人材発掘に努めてきたが、文化財保護審議会について、女性委員の登用に努め、現状を維持することができた。 教育委員会委員については、今後とも女性登用に努めていきたい。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	平成29年度の改選時には、より一層女性委員の登用に努めたい。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-20
------	----	------------------	------	-------

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
							●	●	○	
課題	審議会等において男女双方の意見が反映されるよう、女性委員の人材発掘、登用に努める必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	今年度改選予定の各種審議会等において、女性委員登用率40%以上を継続する。 ・少年育成センター運営協議会(任期2年):平成27年7月1日改選(平成26年度末現在、委員15名中、女性委員7名、登用率46.7%) ・市立学校結核対策委員会(任期2年):平成28年4月1日改選(平成26年度末現在、委員6名中、女性委員2名、登用率33.3%)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	審議会等において男女双方の意見が反映されるよう、女性委員の人材発掘、登用に努める必要がある。									
計画・実績	実施計画	今年度改選予定の各種審議会等において、女性委員の登用を進める。 ・入学金貸付審査委員会(任期2年):平成27年3月22日改選(平成25年度末現在、委員4名中、女性委員1名、登用率25.0%) ・市立学校就学指導委員会(任期2年):平成27年4月1日改選(平成25年度末現在、委員19名中、女性委員10名、登用率52.6%)								
	実績	・入学金貸付審査委員会(任期2年):平成27年3月22日改選(委員5名中、女性委員2名、登用率40.0%) ・市立学校就学指導委員会(任期2年):平成27年4月1日改選(委員21名中、女性委員10名、登用率47.6%)								
担当課評価	事業成果	・入学金貸付審査委員会の改選においては、女性委員の数が増え、女性の登用率が上がった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	次期改選時にも女性委員の登用に努める必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-22
------	----	------------------	------	-------

担当部課		実施予定年度		H23	H24	H25	H26	H27	H28	
市長公室 秘書広報課 (～H25 行政管理課)					●	●	●			
課 題										
数 値 目 標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実 績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課 題		行政施策対象者の半数を占める女性の意見を反映させるためには、審議会等の委員についても女性を積極的に登用する必要がある。								
計画・実績	実施計画	情報公開・個人情報保護審査会の委員任期が、平成27年3月31日に終了するにあたり、引き続き4割以上女性登用できるよう委員の人選に努める。 (平成26年度末現在、委員5名中3名が女性)								
	実績	平成27年度から2年間の任期となる情報公開・個人情報保護審査会の委員5名のうち、女性を4名(80%)登用することができた。								
担当課評価	事業成果	情報公開・個人情報保護審査会の委員については、各種関係団体への推薦依頼を行っているところであるが、昨年度に引き続き4割以上の女性登用ができるなど、男女共同参画の趣旨が浸透できたと考える。							達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	学識経験者のみで構成される審議会であるため、委員の人選が限られており、長期にわたり務めている委員が多くなっている。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-23
------	----	------------------	------	-------

担当部課	総務部 財務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
課題	審議会等委員への女性の積極的登用に向け、総合評価審査委員会の委員についても女性委員の登用を図る。							
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	総合評価審査委員会委員については現在、男性3名での構成となっているが、平成27年度末で任期満了となるため、次期の委員改選時には女性委員の登用に取り組む。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	女性の意見を市政に反映させるため、今後も、女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の登用を図ることが必要である。								
計画・実績	実施計画	平成26・27年度の総合評価審査委員については、男性3名で構成されることとなるため、今後、委員改選の際には女性委員の登用を検討していく。							
	実績	委員の任期はH27年度末までであり、現時点では女性委員の候補者の選定について検討中である。							
担当課評価	事業成果	現時点では、委員の任期がH27年度末となっており、女性委員の候補者の選定には至っていない。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	総合評価審査委員会委員は、建設工事の発注に関する一定の専門的知見を要するため、委員選定に当たっては難しい面があるが、候補者の選定方法等の検討を進める。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-24
------	----	------------------	------	-------

担当部課	こども未来部 子育て支援課 (H25 政策課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●		○	

課 題	女性の意見を市政に反映させるため、今後も女性が審議会等へ参画しやすい環境を整え、女性委員の増加を図ることが必要である。
-----	---

数 値 目 標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
	実施計画及び実績								

実施計画	平成27年7月12日～平成29年7月11日任期の、丸亀市子ども子育て会議委員に女性委員40%以上を登用する。 (平成27年3月末現在、委員20人、女性委員11人、女性委員登用率55.0%)
------	---

実 績	
-----	--

担当課評価	事業成果		達成度	
	残された課題や反省点			<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課 題	
-----	--

計画・実績	実施計画	
	実 績	

担当課評価	事業成果		達成度	
	残された課題や反省点			<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	19	審議会等委員への女性の積極的登用	管理番号	19-25
------	----	------------------	------	-------

担当部課	産業文化部 農林水産課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題										
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性の意見を農林水産政策に反映させるため、丸亀市総合農政推進協議会へ女性を積極的に登用する必要がある。									
計画・実績	実施計画	平成26年9月に任期満了を迎える丸亀市総合農政推進協議会について女性委員の登用を推進する。 (H26.3月末現在：委員16名中女性委員2名。女性登用率12.5%)								
	実績	平成26年度末現在、未設置								
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	21	市役所女性職員・女性教職員の人材育成	管理番号	21-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	●	○		
課題	女性職員が職業上必要な能力を高められるよう、学習機会の提供や自己啓発の支援をすることが必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年5月に女性活躍推進プログラムを作成し、女性職員の能力開発と意識向上を図っていく。 男女共同参画に関する研修へ女性職員を派遣する。 庁内ネットワークを利用し、職員が研修内容を自ら選び参加できるように情報提供を行う。 管理職に対し、女性職員の人材育成を積極的に行おうとする意識・取り組み（例えば、事例の割り当ての見直し、研修への参加呼びかけ等）について啓発を行う。 								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	女性職員が職業上必要な能力を高められるよう、学習機会の提供や自己啓発の支援をすることが必要である。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年5月に女性活躍推進プログラムを作成し、女性職員の能力開発と意識向上を図っていく。 男女共同参画に関する研修へ女性職員を派遣する。 庁内ネットワークを利用し、職員が研修内容を自ら選び参加できるように情報提供を行う。 管理職に対し、女性職員の人材育成を積極的に行おうとする意識・取り組み（例えば、事例の割り当ての見直し、研修への参加呼びかけ等）について啓発を行う。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 女性職員の育成・登用に関して、人材育成基本方針を見直しを行うとともに、女性活躍推進プログラムを作成し、総合的な支援策により女性職員の能力開発と意識向上を図ることとした。 男女共同参画に関する職員研修として、平成26年8月4日、加野香川大学教授の研修会（題目：「今、なぜ男女共同参画なのか？」）に職員61名が参加した。また、平成27年1月23日、元東レ取締役の佐々木常夫氏の講演会（題目：「あなたの働き方を変えてみませんか」）に職員53名が参加した。 							
担当課評価	事業成果	女性活躍推進プログラムを作成し、総合的な支援策により女性職員の能力開発と意識向上を図れる仕組みづくりができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> 女性職員が職業上必要な能力を高められるよう、継続的に学習機会の提供や自己啓発の支援を行いたい。 職員研修について、女性職員をはじめ管理職員も参加するよう促していきたい。 							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	21	市役所女性職員・女性教職員の人材育成★	管理番号	21-2
------	----	---------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
				●	●	●	○			
課題	女性職員が必要な能力を高め、可能性が伸ばせるようフォローアップを含めた学習機会を提供する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	女性職員を対象とした研修会を実施する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性職員が必要な能力を高め、可能性が伸ばせるようフォローアップを含めた学習機会を提供する必要がある。									
計画・実績	実施計画	女性職員を対象とした研修会を実施する。 <input type="checkbox"/> 担当長・主査級職員向けフォローアップ研修 <input type="checkbox"/> 担当長・主査級職員ステップアップ研修								
	実績	<input type="checkbox"/> 担当長・主査級の女性職員を対象にフォローアップ研修を実施した。(7月29日、参加者17人) <input type="checkbox"/> 主任・主査級の女性職員を対象にステップアップ研修を実施した。(2月17日、参加者26人) <input type="checkbox"/> 女性職員のロールモデルとなる教育長とのランチミーティングを実施した。(4回、参加者数17人)								
担当課評価	事業成果	研修の中で、参加者同士で仕事や家庭の状況などについて話し合う機会を設けたことにより、お互いの気持ちを理解し合い、仕事に対して前向きに考えられる場とすることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	女性職員の能力が発揮できるよう、組織の問題として解決すべき点について関係部署に働きかけていく必要がある。また、女性職員自身に対しても支援していく必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	22	市役所女性職員・女性教職員の管理職への登用							管理番号	22-1
担当部課	市長公室 職員課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	●	●	○		
課題	市役所女性管理職の割合は、平成22年度9.1%、23年度12.0%と増加していたが、24年度は10.0%と減少した。今後も女性管理職養成のための継続的な取り組みが必要である。									
数値目標	市役所事務職における女性管理職の割合	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	※上段()内は予定数値	9.1%	12.0%	(12.0%) 10.0%	(12.0%) 11.8%	(15.0%) 14.4%	(18.0%) 15.8%	(20.0%)	20.0%	
実施計画及び実績										
実施計画	・改訂した人材育成基本方針に基づき、模範となる女性職員との交流やキャリア形成の支援など総合的な支援策などにより、将来を担う女性管理職を養成する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									
前年度の計画・担当課評価等										
課題	市役所女性管理職の割合は、平成22年度9.1%、23年度12.0%と増加していたが、24年度は10.0%と減少した。今後も女性管理職養成のための継続的な取り組みが必要である。									
計画・実績	実施計画	・改訂した人材育成基本方針に基づき、模範となる女性職員との交流やキャリア形成の支援など総合的な支援策などにより、将来を担う女性管理職を養成する。								
	実績	・女性職員対象のフォローアップ研修(担当長・主査級)やステップアップ研修(主任・主査級)などを行い、女性職員のキャリアアップ形成の支援を行った。								
担当課評価	事業成果	平成26年度末時点で女性管理職の割合は14.4%となっており、平成25年度と比較して増加した。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	継続的に女性管理職の養成・登用に取り組んでいきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	23	就職・再就職支援	管理番号	23-1
------	----	----------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
					●	●	→			
課題	依然として厳しい雇用情勢が続く中、求職者への就労支援が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	依然として厳しい雇用情勢が続く中、求職者への就労支援が必要である。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 就労を希望する人のための求人情報の提供や再就職を希望する人の技術・技能の向上を、関係機関と連携をとりながら支援する。 市内での企業合同就職説明会の開催等、市独自の就労支援策を実施する。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページにおいて県や関係機関主催の就職説明会やセミナー、職場実習、技術訓練などの募集を公開しPRした。 中讃1市3町と連携し、企業合同就職説明会を8月7日に初めて開催した。新卒だけでなく既卒・中途採用希望者も参加対象とし、就労支援に努めた。(参加企業49社、参加求職者61名(男性44名、女性16名、不明1名)、内中途採用希望者22名(男性22名、女性0名)) 								
担当課評価	事業成果	他市町との合同ではあるが、はじめて市主催の就職面接会を実施することができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	今後も継続して就職面接会を開催し、就労支援に努める。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	24	多様な働き方を可能にするための取り組み	管理番号	24-1
------	----	---------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	○	

課題	新しく事業をはじめの方にとって資金の調達や安定的な運営が課題である。							
----	------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・創業希望者を対象とした経営セミナーの開催や融資事業を実施し、起業者を支援する。 ・関係機関と連携した相談ネットワーク体制の構築を検討・実施し、創業支援に取り組む。 ・起業者を対象とした助成制度を創設し、支援する。 							
------	---	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	新しく事業をはじめの方にとって資金の調達や安定的な運営が課題である。							
----	------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・創業希望者を対象とした経営セミナーの開催や融資事業を実施し、起業者を支援する。 ・関係機関と連携した相談ネットワーク体制の構築を検討・実施し、創業支援に取り組む。 					
-------	------	---	--	--	--	--	--

計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・融資事業を通年実施した。(申込 1件、相談 5件) ・経営手法をテーマにした産業振興セミナーを開催し、意欲醸成に努めた。(3月23日開催、参加者152名) ・かがわ産業支援財団と連携し、創業にかかる相談を含め、経営上のあらゆる相談に対し専門員が対応する「よろず丸亀サテライト」について、来年度からの開設に向けて協議・調整した。 ・起業者に対する助成制度について、来年度からの創設を検討した。 					
-------	----	---	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果	起業者に対する様々な支援策を検討・実施することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	融資ニーズが低いため、融資内容の改正に向けて保証協会や金融機関と協議する。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	25	職域の拡大	管理番号	25-1
------	----	-------	------	------

担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	男女共同参画社会実現のために、まずは市役所から男女の職域拡大に向けた啓発を行う必要がある。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画	・職員募集の際には、引き続き保育士・幼稚園教諭、消防士等の職域においても男女差のないことに配慮し募集する。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	男女共同参画社会実現のために、まずは市役所から男女の職域拡大に向けた啓発を行う必要がある。								
計画・実績	実施計画	・職員募集の際には、引き続き保育士・幼稚園教諭、消防士等の職域においても男女差のないことに配慮し募集する。							
	実績	・職員募集の際、保育士・幼稚園教諭、消防士の職域において男女差のないことに配慮し、募集した。							
担当課評価	事業成果	保育士・幼稚園教諭の募集では男性から応募があり1名採用した。消防士・救急救命士の募集では女性から応募があった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	職員採用において、継続的に男女差のないことに配慮し募集する。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	26	雇用の拡大*	管理番号	26-2
------	----	--------	------	------

担当部課	健康福祉部 福祉課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	離職者に対して、関係機関との連携強化を図り、継続して支援ができる体制づくりを構築する。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	生活困窮者自立支援制度が平成27年4月1日から施行される。生活困窮者に対し、自立相談・住居確保給付金・就労準備・家計支援等の事業の他、「貧困の連鎖」を防止するため、小・中学生向けの学習支援事業実施する。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	離職者に対して、関係機関との連携強化を図り、継続して支援ができる体制づくりを構築する。								
計画・実績	実施計画	生活困窮者自立支援制度が平成27年4月1日から施行される。生活困窮者に対し、自立相談・住居確保給付金・就労準備等の事業を委託形式で実施し、自立に向けての支援を実施する。(平成25～26年度はモデル事業を実施)							
	実績	モデル事業実施期間中に100件を超える就労に繋がった。							
担当課評価	事業成果	就労による支援終了につながったケースが153件(平成27年3月末現在)あった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・就労につながったものの、複合的な問題を抱えているケースも多く、長期的な支援が必要である。 ・相談者の主訴に対し、繋ぎ先がないケースについての対応を委託先や関係機関と連携して進めていく。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	28	労働に関するハラスメント防止対策の推進と相談体制の整備	管理番号	28-3
------	----	-----------------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●		○	

課題	企業におけるハラスメント対策の実施促進について、効果的な啓発を行う必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・ハラスメント対策を新たに取り入れ職場環境改善に取り組む企業への助成制度を創設し、支援する。							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績								

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	28	労働に関するハラスメント防止対策の推進と相談体制の整備	管理番号	28-4
------	----	-----------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	男性へのセクハラ、同性間のセクハラ、「言葉によるセクハラ」などのハラスメント周知が十分でない。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	企業等の人権研修、職員人権研修でハラスメント防止の内容を含むDVDを活用する。 啓発パンフレット「STOP職場のハラスメント」を各課に配布し、回覧してもらう。職員管理職人権研修の際に配布する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題										
計画・実績	実施計画									
	実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	30	男女労働者の実態調査	管理番号	30-1
------	----	------------	------	------

担当部課	総務部 税務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	⇒			
課題	近年、税制度が複雑多様化しており市民への周知が難しくなっている。出前講座や広報・ホームページ等において、これまで以上にわかりやすい情報提供に努める必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	近年、税制度が複雑多様化しており市民への周知が難しくなっている。出前講座や広報・ホームページ等において、これまで以上にわかりやすい情報提供に努める必要がある。									
計画・実績	実施計画	市民からの要望により出前講座を実施したり、また、小中学生に税金の使われ方などをわかりやすく説明して税に対する理解を深めてもらい、男女が同じように働くことによる税制上の違いがないことの税制度の周知を随時行っていく。また、広報やホームページにおいて、イラスト等を多用しわかりやすい表現に努める。								
	実績	税制度については広報に掲載するとともに、当初納税通知書送付の際にチラシを同封して説明した。 (広報掲載月 固定資産税:H26.4、軽自動車税:H26.5、市県民税:H26.6、国保・介護・後期:H26.7) 租税教育(税金全般について) 高松税務署で開催される「租税教育講師養成研修」に職員(租税教育講師未経験者)を派遣(H26.10)								
担当課評価	事業成果	平成26年度においては、小学校からの要望に応じて租税教育を計10件行い、一定の成果があったものと考えられる。27.1 垂水小学校・飯山南小学校・城南小学校・富熊小学校・栗熊小学校・飯野小学校 で実施。税制度の周知については広報掲載や当初納税通知書送付の際のチラシの同封で一定の成果があったものと考えられる。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	税制度についての情報を随時広報等で周知しているが、近年、税制度が複雑多様化しており市民への周知が難しくなっている。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	30	男女労働者の実態調査	管理番号	30-2
------	----	------------	------	------

担当部課	生活環境部 市民課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	→	

課 題	少子高齢化が急速に進む中、世代間の社会保障等の問題、また、年金制度への不信感を抱く人が多い。複雑な年金制度を理解していただくために、継続した啓発が必要である。
-----	---

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	
------	--

実 績	
-----	--

	事業成果		
担当課評価	残された課題や反省点		達成度
			<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

前年度の計画・担当課評価等

課 題	少子高齢化が急速に進む中、世代間の社会保障等の問題、また、年金制度への不信感を抱く人が多い。複雑な年金制度を理解していただくために、継続した啓発が必要である。
-----	---

	実施計画	少子高齢化により労働力の減少や社会保障の不安などにより、男性だけでなく女性も社会に出て多様な働き方をしつつある。そのため、女性の老後の社会保障だけでなく、障がいなどのサポートをする年金受給権確保等が必要不可欠となる。日本年金機構や年金事務所と連携し、毎月市広報に継続して掲載することにより年金制度についての情報の周知・啓発を行う。	
計画・実績	実 績	・毎月発行している市広報に、時期に沿った制度記事を年10回掲載 ・ホームページ「くらしの情報」に年金の制度説明を掲載 ・出前講座で「国民年金制度について」を説明 ・日々の窓口業務において「国民年金だより」のパンフレット等を利用し、わかりやすい説明をするように努めた	

	事業成果	その時期にあった年金制度に関する記事を継続的に掲載することにより、広く関心を持っていただくことができた。	
担当課評価	残された課題や反省点	市広報のスペースが限られているためかなり端折った内容しか掲載できないが、今後も継続した周知が必要である。	達成度
			<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	30	男女労働者の実態調査	管理番号	30-4
------	----	------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	平成29年度からを計画期間とする次期男女共同参画プランを策定するに当たり、労働者としての市民が置かれている状況などの現状を把握する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・市民に対して男女共同参画に関するアンケート調査を実施する際に、労働者としての実態が分かる質問も設定する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題										
計画・実績	実施計画									
	実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	31	企業・団体への女性登用のための啓発	管理番号	31-1
------	----	-------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	女性登用への取り組みの有用性を企業に対して継続して啓発する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・丸亀市企業人権・同和推進協議会、丸亀商工会議所、飯綾商工会などを通じて情報提供を行う。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	女性登用への取り組みの有用性を企業に対して継続して啓発する必要がある。									
計画・実績	実施計画	・丸亀市企業人権・同和推進協議会を通じて情報提供を行う。								
	実績	・丸亀市企業人権・同和推進協議会の平成26年度総会時に、ワーク・ライフ・バランスと女性も働きやすい職場づくりについての研修を行った。(7月9日 講師: 向洋電機土木㈱ 総務部課長 横澤昌典さん)								
担当課評価	事業成果	・横浜市において「横浜グッドバランス賞」を受賞した向洋電機土木㈱(従業員数24人)の取り組みを紹介することにより、小規模事業所においてもワーク・ライフ・バランス推進の取り組みを行うことの必要性を伝えることができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・より多くの企業に対して継続的に啓発できるよう、方法を工夫する必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	31	企業・団体への女性登用のための啓発	管理番号	31-2
------	----	-------------------	------	------

担当部課	生活環境部 市民活動推進課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●	○	

課題	自治会活動では大勢の女性が活躍しており、女性の自治会長も増加傾向にあるが、一部で「会長は世帯主の男性」という固定観念を持つ住民も存在する。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	自治会は、地域に住む人が自主的に運営し活動する組織であるため、市へ自治会より会長等役員の選出にあたり相談を受ける際には、既に女性の会長も増加しているところであり、世帯主でなくても自治会活動を主立ってしている方が女性であればその会長になることが自然であると助言する。
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課題	自治会活動では大勢の女性が活躍している。しかし、自治会活動における意思決定の場にいる女性はまだまだ少ない。
----	---

計画・実績	実施計画	自治会は、地域に住む人が自主的に運営し活動する組織であるため、市が女性登用について介入する余地はないが、自治会役員の選び方など、自治会等より助言を求められた場合には、男女の別にかかわらず参画できるよう助言をしていく。
	実績	自治会役員は世帯主(男性)以外の人や妻ではなれないのかとの問い合わせがあった際に、役員選定基準はそれぞれの自治会内で決めていただくが、市としては、男女問わず役員となって差し支えないことを説明した。

担当課評価	事業成果	市のスタンスをはっきり示すことで、男女の別で役割分担をしてきた今までの固定概念を取り払えた。	達成度 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	自治会は、地域に住む人が自主的に運営し活動する組織であるため、市へ相談を受けた場合には、男女の別にかかわらず参画できるよう助言をしていきたい。	

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	32	企業や団体に対する男女共同参画への積極的な取り組みの推奨	管理番号	32-1
------	----	------------------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	企業での男女共同参画が推進されるよう、市内企業の現状把握する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・丸亀市企業人権・同和推進協議会、丸亀商工会議所、飯綾商工会などを通じて、男女共同参画都市宣言10周年記念事業のPRを行う。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	企業での男女共同参画が推進されるよう、市内企業の現状を把握する必要がある。									
計画・実績	実施計画	・対象企業の範囲やテーマを決めて、ヒアリングを実施する。								
	実績	・丸亀市にある香川県子育て行動計画策定企業認証マーク取得事業所12社に対して、現状などについてヒアリングを行った。その際、産業振興課が新しく設けた「丸亀市産業振興支援補助事業」(特に資格取得や社員研修などに対する補助)についてPRを行った。								
担当課評価	事業成果	・ヒアリングを行うことにより、市内事業所の現状や考え方について「生の声」を聞くことができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・香川県子育て行動計画策定企業認証マークを取得していない事業所に対して、既に取得している事業所の取り組みをお知らせするためにヒアリングを実施した。しかし、今年度はヒアリングまでしかできず、ほかの事業所へ広げていくことができなかった。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	32	企業や団体に対する男女共同参画への積極的な取り組みの推奨	管理番号	32-2
------	----	------------------------------	------	------

担当部課	総務部 財務課 (~H25 管財課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●		

課題								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画								
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	特に建設業界においては、男女共同参画に取り組むきっかけが見つけにくいと思われるため、引き続き競争の原理を損なわず、かつ、企業に多大な負担をかけない範囲において、その取り組みに対するきっかけ作りの提供を行う必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	平成25年度に受付を行う平成26年度建設工事入札参加資格審査申請(追加受付分)についても、男女共同参画への取り組みを市独自の評価点として引き続き加点する。評価項目としては平成24年度に行った申請と同様、「香川県子育て行動計画策定企業認証登録等」及び「市が主催する男女共同参画推進に関する研修会」等への参加とする。 また、追加受付時やホームページで研修会開催の周知を積極的に行う。					
-------	------	--	--	--	--	--	--

実績	建設工事等の入札参加資格申請(指名願い)において、従前より男女共同参画などの講演会を受講している事業者に対する加点項目を設けているのに加え、女性の建設業界への入職を促すため、新たに女性技術者の登用に関する加点項目を設定した。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果	平成27・28年度入札参加資格審査申請においては、これまでの男女共同参画に関する講演会の出席に対する加点のみならず、女性技術者の登用についての加点項目も追加した。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	建設工事等の入札参加資格審査申請における男女共同参画や女性技術者登用の加点項目により、引き続き事業者等に対する積極的な取り組みを促していく。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	33	女性の職業能力開発のための支援*	管理番号	33-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	○	

課題	育児等で退職後、スキル・経験はありながらも、職場経験のブランクや家庭との両立等により、再就職を希望しながらも職場復帰ができていない方への支援が必要である。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 女性の職場復帰について、国や県の支援等の情報をホームページ等で提供する。 女性の職場復帰を支援する民間企業について情報提供を図る。
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	育児等で退職後、スキル・経験はありながらも、職場経験のブランクや家庭との両立等により、再就職を希望しながらも職場復帰ができていない方への支援が必要である。
----	---

計画・実績	実施計画	女性の職場復帰について、国や県の支援等の情報をホームページで提供する。
-------	------	-------------------------------------

計画・実績	実績	中小企業庁が実施する育児等で退職し職場復帰を希望する女性を対象とした職場実習支援についてホームページで情報提供した。
-------	----	--

担当課評価	事業成果	国からの受託業者と連携し、情報提供に努めることができた。	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後も機会あるごとに情報提供に努めたい。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	34	ワーク・ライフ・バランスに関する啓発	管理番号	34-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	男女がともに生き生きと暮らすためには、仕事や家庭、地域生活などのバランスをとりながら多様な生き方が選択・実現できる環境が必要である。そのためにまずは市役所から、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた継続した取り組みを行う必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワーク・ライフ・バランス」をテーマにした職員研修を実施する。 ・男女共同参画情報紙「ゆめ」やモデル校事業を活用してワーク・ライフ・バランスの必要性の啓発を図る。 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	男女がともに生き生きと暮らすためには、仕事や家庭、地域生活などのバランスをとりながら多様な生き方が選択・実現できる環境が必要である。そのためにまずは市役所から、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた継続した取り組みを行う必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワーク・ライフ・バランス」をテーマにした職員研修を実施する。 ・男女共同参画情報紙「ゆめ」やモデル校事業を活用してワーク・ライフ・バランスの必要性の啓発を図る。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「ワーク・ライフ・バランスの推進」をテーマに、管理職を対象とした職員研修を実施した。(10月22日 参加者31人) ・男女共同参画推進研究会において「丸亀市役所男性職員の育児休業取得促進のために必要なこと」をテーマに研究報告書をまとめ、男女共同参画推進本部幹事会・本部会に報告した。 ・男女共同参画情報紙「ゆめ」32号において、「ワーク・ライフ・バランス推進」をテーマとした記事を掲載した。 ・「あなたの働き方を変えてみませんか～個人も組織も成長するワーク・ライフ・バランス～」をテーマに男女共同参画講演会を開催した。(1月23日 参加者177人) 							
担当課評価	事業成果	今年度の男女共同参画室のテーマを「ワーク・ライフ・バランスの推進」として、様々な機会をとらえて啓発を行うことができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後も継続的に啓発を実施していくことが必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	34	ワーク・ライフ・バランスに関する啓発	管理番号	34-2
------	----	--------------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	男性の長時間労働や育児休業取得率の低さが常態化しているため、効果的な啓発を行う必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ワーク・ライフ・バランスの必要性を広く知ってもらうため、引き続きホームページ(事業者向け)への情報掲載やパネル展の実施など啓発に努める。また、企業訪問の際に労働・雇用・福利厚生などについて情報提供・収集を図る。 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業への助成制度を創設し、支援する。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	男性の長時間労働や育児休業取得率の低さが常態化しているため、効果的な啓発を行う必要がある。									
計画・実績	実施計画	ワーク・ライフ・バランスの必要性を広く知ってもらうため、引き続きホームページ(事業者向け)への情報掲載やパネル展の実施など啓発に努める。また、企業訪問の際に労働・雇用・福利厚生などについて情報提供・収集を図る。								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 市のホームページにおいて、県が実施するワーク・ライフ・バランスの啓発事業や厚生労働省が実施する両立支援助成金について、県や厚労省のホームページとリンクさせ、掲載し情報提供を行った。 収集した情報を受け、ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業への助成制度について、来年度からの創設を検討した。 								
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> 企業・市民に対して情報発信・情報収集ができた。 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業への支援策を検討することができた。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	県が実施するワークライフバランスパネル展について、県のスケジュールの都合上、見送りとなったため、27年度においては早い段階で調整する。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	35	育児・介護休業制度などの啓発	管理番号	35-1						
担当部課	市長公室 職員課		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	●	●	○		
課題	仕事と子育ての両立支援を推進していくためには、父親・母親がともに子育てに参加できる職場環境を作っていくことが必要である。									
数値目標	市役所男性職員の育児休業取得率	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	※上段()内は予定数値	0.0%	0.0%	(5.0%) 0.0%	(5.0%) 0.0%	(5.0%) 0.0%	(5.0%) 0.0%	(5.0%) 0.0%	5.0%	
実施計画及び実績										
実施計画	・庁内ネットワークや所属長により、育児休業制度等について継続的に周知および啓発を行う。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									
前年度の計画・担当課評価等										
課題	仕事と子育ての両立支援を推進していくためには、父親・母親がともに子育てに参加できる職場環境を作っていくことが必要である。									
計画・実績	実施計画	・庁内ネットワークを利用し、育児休業制度等について継続的に周知および啓発を行う。								
	実績	・庁内ネットワークを活用し、男性職員も育児休業を取得できることを周知・啓発した。 ・男性職員が出生手続きにきた際、育児休業のチラシを配布した。(4~5人程度)								
担当課評価	事業成果	・男性職員から育児休業に関して問い合わせが出てきている。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	・男性職員から育児休業に関して問い合わせはあるが、取得までには至っていない。引き続き、利用奨励に努める必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	35	育児・介護休業制度などの啓発	管理番号	35-2
------	----	----------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●	○	

課題	市内企業の多くが中小企業であり、ワーク・ライフ・バランスの意識はまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。
----	---

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
	/								

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・改正された育児・介護休業法についてホームページ等に掲載し企業に情報提供する。 ・育児・介護の両立支援に取り組む企業を対象とした助成制度を創設し、支援する。
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	市内企業の多くが中小企業であり、ワーク・ライフ・バランスの意識はまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。
----	---

計画・実績	実施計画	改正された育児・介護休業法についてホームページ等に掲載し企業に情報提供する。
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・改正された育児・介護休業法についてホームページ等に掲載し企業に情報提供した。 ・育児・介護の両立支援に取り組む企業への助成制度について、来年度からの創設を検討した。

担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・市民に対して情報発信・情報収集ができた。 ・ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業への支援策を検討することができた。 	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	助成制度をPRし、利用促進を図りたい。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	37	企業への両立支援の啓発と支援	管理番号	37-1
------	----	----------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●	○	

課題	市内企業の多くが中小企業であり、ワーク・ライフ・バランスの意識はまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 国が支援する両立支援助成金についてホームページ等に掲載し企業に情報提供する。 育児・介護の両立支援に取り組む企業を対象とした助成制度を創設し、支援する。
------	---

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点			

前年度の計画・担当課評価等

課題	市内企業の多くが中小企業であり、ワーク・ライフ・バランスの意識はまだ浸透しておらず、関係団体と連携して継続的に啓発する必要がある。
----	---

計画・実績	実施計画	国が支援する両立支援助成金についてホームページ等に掲載し企業に情報提供する。
-------	------	--

計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> 国が支援する両立支援助成金についてホームページ等に掲載し企業に情報提供した。 育児・介護の両立支援に取り組む企業への助成制度について、来年度からの創設を検討した。
-------	----	--

担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> 企業・市民に対して情報発信・情報収集ができた。 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業への支援策を検討することができた。 	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	助成制度をPRし、利用促進を図りたい。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	38	市民活動への参画の啓発	管理番号	38-1
------	----	-------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	○		

課題	ワーク・ライフ・バランスを推進するために、ロールモデルとなる企業や団体等を広く紹介する必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課題	ワーク・ライフ・バランスを推進するために、ロールモデルとなる企業や団体等を広く紹介する必要がある。		
----	---	--	--

計画・実績	実施計画	・積極的に市民活動に取り組む企業等を情報紙等で紹介する。	
	実績	未実施	

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	39	働く男女の健康管理対策の推進	管理番号	39-2
------	----	----------------	------	------

担当部課	産業文化部 産業振興課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●	○	

課題	市内企業の職場において、健康が確保されるよう企業における福利厚生を増進を図る。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・福利厚生サービスを提供する中讃勤労者福祉サービスセンターの運営を支援し、職場環境の充実を図る。 ・中讃勤労者福祉サービスセンターに新規加入する企業を対象とした助成制度を創設し、支援する。 							
------	---	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
担当課評価	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等

課題	市内企業の職場において、健康が確保されるよう企業における福利厚生を増進を図る。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

	実施計画	福利厚生サービスを提供する中讃勤労者福祉サービスセンターの運営を支援し、職場環境の充実を図る。							
計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・福利厚生サービスを提供する中讃勤労者福祉サービスセンターの運営を支援し、職場環境の充実を図った。 ・中讃勤労者福祉サービスセンターに新規加入する企業への助成制度について、来年度からの創設を検討した。 							

	事業成果	・福利厚生制度の充実を図る企業への支援策を検討することができた。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
担当課評価	残された課題や反省点	助成制度をPRし、利用促進を図りたい。						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	40	多様な保育サービスの充実	管理番号	40-1
------	----	--------------	------	------

担当部課	こども未来部 幼保運営課 (～H25 子育て支援課)		実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
				●	●	●	●	○		
課題	社会情勢の変化から、保育に対するニーズが多様化しているため、それに対応した保育サービスが必要となっている。									
数値目標	各種保育サービスを実施している施設数	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
					別紙					
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の子育てと就労の両立を支援するため、0歳児保育実施園を増やす。 ・定住自立圏域内にある病児・病後児保育事業について、施設所在地住民と同料金で利用できるよう助成する。また、28年度に実施期間を1か所増やせるよう調整する。 ・多様なニーズに応じた保育サービスの提供推進の継続。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	社会情勢の変化から、保育に対するニーズが多様化しているため、それに対応した保育サービスが必要となっている。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の子育てと就労の両立を支援するため、延長保育実施園を増やす。 また、27年度に「病児・病後児保育事業」の実施機関を1か所増やせるよう調整する。 ・多様なニーズに応じた保育サービスの提供推進の継続。 								
	実績	H26年度は、延長保育の実施園を1か所増やし全体で12園となった。休日保育は、実施保育所1園が保育士不足により休止となっている。今後、保育士の確保ができた段階で事業の展開を見込んでいる。病児・病後児保育事業の増設については調整が進まなかったが、定住自立圏域内他市町の施設についても所在地住民と同額で利用可能とする協議が整い、平成27年度から実施する。								
担当課評価	事業成果	保育士不足が深刻化するなか、特別保育の事業継続がおおむね実施できていることは、保護者の支援につながったと考える。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	依然として保育士確保が難しい状況にあり、事業の拡充が困難となっているが、今後も保育士確保に努めるとともに、子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、新たに創設された「保育支援員」の活用なども検討して、保育サービスの拡充を図っていきたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	41	保育所と幼稚園の一元化の検討	管理番号	41-2
------	----	----------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	女性が仕事を継続しながら、安心して子育てをするために多様な保育サービスの提供や施設の整備が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年3月に策定した「丸亀市こども未来計画(丸亀市子ども・子育て支援事業計画)」の需給バランスの分析を行うとともに、計画の進捗状況等の点検・評価などの進行管理を行う。 市内の教育・保育施設について将来的な統合・廃止・改修などを定める「(仮称)丸亀市立幼稚園・保育所等施設整備計画」を策定する。 								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	女性が仕事を継続しながら、安心して子育てをするために多様な保育サービスの提供や施設の整備が必要である。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 市民が必要とする子育て支援ニーズに応じた子育て施策を実行するため、子ども子育て支援事業計画を策定する。 地域のニーズを充足するため、保護者の就労形態に捉われず通園することができる認定こども園の導入も検討する。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 「丸亀市子ども・子育て会議」を平成25年度に3回、平成26年度に7回、合計10回開催し、就学前の教育・保育や地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策、今後市民が必要とする子育て支援施策についての検討・審議を行った。そして平成27年3月末に「丸亀市子ども・子育て支援事業計画」を策定した。 子ども・子育て支援事業計画は、平成27年度から31年度の5年間で一期としている。丸亀市における今後5年間の基本姿勢として、さまざまなニーズに対応するため、多様な選択肢の一つとして保護者の就労状況に関わらず入園可能な認定こども園を、島しょ部を除く各中学校区に1か所以上導入することとした。 							
担当課評価	事業成果	法定計画である「市町村子ども・子育て支援事業計画」と平成26年度末で終了する「丸亀市次世代育成支援行動計画(後期計画)」を一体的に策定し、本市の子ども・子育て支援に関する施策を体系化することにより、保健、医療、福祉、教育、労働、まちづくりなどのさまざまな分野にわたり、総合的な展開を図るものとして策定した。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	計画を推進するうえで、市民や関係団体、関係機関などの理解と参加が不可欠である。そこで、この計画を広く市民等に理解していただき、また関係機関、関係団体などの協力を得るためにあらゆる機会を捉えて、この計画の周知をしていくことが必要となる。そして市民や関係団体等との協働体制を整えていくことが重要な課題である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	42	放課後児童対策の充実	管理番号	42-1
------	----	------------	------	------

担当部課	教育部 総務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	児童福祉法の改正により、放課後留守家庭児童会の対象児童の範囲が明確化された、市で策定した子ども・子育て支援計画の中で、平成29年度から島嶼部を除く全小学校区の全児童対象に受入拡大するため、施設整備等を行ない平成27年4月から受入れ可能な教室については、順次拡大していく。									
数値目標	放課後留守家庭児童会の充実(待機児童数) ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	待機児童0	0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0)	維持	
実施計画及び実績										
実施計画	・市で策定された子ども・子育て支援事業計画に基づいて、施設整備・指導員の確保等を実施する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	平成27年4月から放課後留守家庭児童会の対象年齢を順次拡大し平成29年度からは島嶼部を除く全小学校区で全児童受入する予定となっているので、施設整備等が必要となっている。									
計画・実績	実施計画	・子ども・子育て会議の中で市の子ども子育て支援計画を策定する。								
	実績	・市子ども子育て会議を通じて、実施したニーズ調査を参考に計画を策定した。								
担当課評価	事業成果	子ども・子育て会議で策定された計画に基づき、施設整備準備に努めた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	新たに施設建築の必要な校区について、建築場所を検討中。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	42	放課後児童対策の充実	管理番号	42-2
------	----	------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	都市化が進み、子どもの成長にとって大切な遊び場や自然と接する機会・場が減少しており、地域における子どもの遊び場の維持管理が必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	市内には地域の遊び場が14か所あるが、継続して遊具改修を実施し適切な維持管理に努めるとともに、「丸亀市健やか子ども基金」補助金を活用し、遊具設置を希望する遊び場の管理者に対し補助金交付を行う。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題										
計画・実績	実施計画									
	実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	42	放課後児童対策の充実	管理番号	42-3
------	----	------------	------	------

担当部課	建設水道部 都市計画課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
							●	○		
課題	子どもが安全で安心して遊べる場所を整備し、地域における子供の居場所を整備する必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	・利用者ニーズに沿った安全で安心して遊べる子供の遊び場の再整備(遊具の更新、施設の改修) (子どもの遊び場 : 2箇所/年)									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	子どもが安全で安心して遊べる場所を整備し、地域における子供の居場所を整備する必要がある。									
計画・実績	実施計画	・利用者ニーズに沿った安全で安心して遊べる子供の遊び場の再整備(遊具の更新、施設の改修) (子どもの遊び場 : 2箇所/年)								
	実績	子どもの遊び場において、地元自治会と協議を行い、利用者ニーズに沿った公園整備を行なった。 (瓦町子供の遊び場、土器町立江子供の遊び場)								
担当課評価	事業成果	2ヶ所の子どもの遊び場において、地元のニーズに沿った施設改修を実施した。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	子どもの遊び場は整備後20年以上経たものが多くあり、老朽化した公園施設の改修や利用者ニーズの変化に対応した公園の再整備を行なう必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	43	地域で子どもを育てる環境の整備	管理番号	43-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課	子ども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	身近な地域で乳幼児や親が気軽に集い、和やかな雰囲気の中で情報交換しあい、学びあえる場の整備が必要である。									
数値目標	地域子育て支援拠点事業(ひろば型)の実施か所数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		1か所	1	2	(4) 3	(5) 4	(4)	(4)	4か所	
実施計画及び実績										
実施計画	平成27年3月に策定した「丸亀市子ども未来計画(丸亀市子ども・子育て支援事業計画)」により、子育て中の親子の交流促進や育児相談等を実施し、相互支援をする場である地域子育て支援拠点との更なる連携を推進する。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	身近な地域で乳幼児や親が気軽に集い、和やかな雰囲気の中で情報交換しあい、学びあえる場の整備が必要である。									
計画・実績	実施計画	子育て中の親子の交流促進や育児相談等を実施し、相互支援をする場として子育て支援拠点(旧ひろば型)を地域バランスを考慮しつつ、増設を進める。								
	実績	東中学校区(土器町に平成22年度設置)、飯山中学校区(飯山町東小川に平成24年度設置)、綾歌中学校区(綾歌町栗熊に平成25年度設置)に加え、平成26年度に南中学校区(川西町北)に新たに1ヶ所開設した。								
担当課評価	事業成果	実施か所数が増えることにより、ひろばの認知度も上がり、親子の憩いの場だけでなく育児不安等についての相談や指導、子育てに関する情報の発信源としての広がりも得られ、地域の子育て家庭に対し支援が行なわれている。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	地域子育て支援拠点事業は、「子ども・子育て支援事業計画」における「地域子ども・子育て支援事業」の内の一つである。平成26年度現在、保育所(園)6か所(保育所併設の旧センター型)、NPO法人など4か所(旧ひろば型)の合計10か所で実施しており、平成27年度から今後5年間のニーズ量に対し、現在の実施施設数で必要量が確保できる見通しである。また利用者支援事業と連携して、子育て家庭への支援機能の強化をしていくことも必要となる。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	43	地域で子どもを育てる環境の整備	管理番号	43-2
------	----	-----------------	------	------

担当部課	教育部 学校教育課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	子どもたちの育ちを家族だけでなく、地域全体で支えていく環境づくりが必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	子どもたちの育ちを家族だけでなく、地域全体で支えていく環境づくりが必要である。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ○小中一貫教育の各学校群連携協議会での取組を推進し、地域で子どもたちを育てる気運を高め、体制を整える。 ○地域に根ざした団体等と連携して、補導・相談・育成の業務に取り組む。 ○少年育成センターだより「かめっこ」の発行 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・6～7月、1～2月に、6つの連携協議会の全てに教育長や職員が参加し、地域が一体となって子どもを育てることの重要性について、意見交換を行った。 ・少年育成センターだより「かめっこ」を発行した。 4月、6月、8月、10月、12月、特集号(内容:スマートフォンの利用実態、ルールなどについて)、2月号 								
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの健全な育成に取り組んでいくことが必要だという気運が高まっており、協働的な取組が充実してきた。 ・地域が主体的、積極的に子どもの育成にかかわっていきこうという動きが見られるようになった。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・高まった気運や行動を大切にしながら、さらに発展させていく必要があり、各学校群において焦点化した取組を考えていく必要がある。 ・啓発活動にも力を入れ、学校、家庭、地域が一体となった取組を知ってもらう必要がある。 								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	44	障がいや病気がある子どもを育てるための支援	管理番号	44-1
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	子ども未来部 幼保運営課 (～H25 子育て支援課)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	⇒	●	○		
課題	障がいや発達障がいがある子どもが増えてきており、その子どもたちや保護者を支えていく体制を充実させていく必要がある。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<p>○発達障害児支援協働事業の充実、拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、巡回カウンセリングや保育士の勉強会などを実施し、障がい児保育の充実を図る。 ・「すきっぷ」や「ほっぺ」、「ま～る」などを実施し、保護者等の相談事業を拡充する。 ・1～3歳の未就園児と保護者を対象とした「はぐみくらぶ」について、4組から8組に拡充して実施する。 <p>○発達障がい児担当保育士への専門家による研修の実施</p>								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	障がいや発達障がいがある子どもが増えてきており、その子どもたちや保護者を支えていく体制を充実させていく必要がある。								
計画・実績	実施計画	<p>○発達障害児支援協働事業の充実、拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、巡回カウンセリングや保育士の勉強会などを実施し、障がい児保育の充実を図る。 ・「すきっぷ」や「ほっぺ」などに加えて、H26年度から臨床心理士等による個別相談「ま～る」を毎月2日間実施し、保護者等の相談事業を拡充する。 <p>○発達障がい児担当保育士への専門家による研修の実施</p>							
	実績	<p>巡回カウンセリング 79回開催、個別相談99回実施、ま～る(定期個別相談) 延べ117人実施</p> <p>加配保育士研修会 2回実施</p> <p>今年度は発達障がい児への保育や関わり方などを指導・助言できる保育士(保育コーディネーター)としての研修を3保育所(4名)で実施した。</p>							
担当課評価	事業成果	巡回カウンセリング、加配保育士研修会では、保育士からカウンセラーに対する積極的な質問も多く見られ、保育士の発達障害児等の保育の向上に繋がっている。さらに、保育コーディネータ養成により、専門的な見識を持った保育士が増えることで、さらに発達障がい児への保育の向上が広まっていくと考える。また、個別相談や、今年度から開始した「ま～る」にも多数の相談が寄せられ、保護者等の支援の拡充につながっている。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	発達障がいなど支援の必要な子どもは年々増加してきている。今後も加配保育士への研修や、保育コーディネーターの養成等を継続して実施し、発達障がいについての正しい知識や理解、専門性の向上を図ることが大切である。また、未就園児など早期の段階からの支援も充実できるよう検討していきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	44	障がいや病気がある子どもを育てるための支援	管理番号	44-3
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
					●	●	○		
課題	障がいや病気がある子どもたちを安心して育てられるような環境づくりが必要となっている。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	「総合的・継続的な障がい児支援」や「相談支援・情報提供」、また「配慮が必要な家庭への支援」などを基本施策として、関係各課が連携し、育児や子育ての悩みを抱える保護者が孤立しないように相談支援体制を拡充するとともに、障がいや病気がある子どもたちを安心して育てられるような環境づくりの推進をめざす。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	障がいや病気がある子どもたちを安心して育てられるような環境づくりが必要となっている。								
計画・実績	実施計画	「乳幼児医療」として、出生から7歳誕生日月末までであった受給資格を、平成26年度より「こども医療」として、中学校卒業までに年齢を拡充し、子どもの通院・入院にかかる保険診療の自己負担分の医療費を助成する。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・法定計画である「市町村子ども・子育て支援事業計画」と平成26年度末で終了する「丸亀市次世代育成支援行動計画」を一体的に策定した「丸亀市子ども・子育て支援事業計画」を平成27年3月末に策定した。策定にあたっては「丸亀市子ども・子育て会議」を計10回開催し、子育て支援について審議するとともに、庁内体制である「丸亀市子育て支援推進会議」において「次世代育成支援行動計画（後期計画）」の進捗状況やヒアリング調査結果、新たな課題などをもとに事業計画（素案）の検討や調整を行い、計画の策定につなげた。 ・事業計画の基本理念である「地域で支え合い、安全と安心で楽しく子育てができるまち」の実現のため、「次世代育成支援行動計画（後期計画）」における3つの基本目標を踏襲している。 ・「総合的・継続的な障がい児支援」や「相談支援・情報提供」、また「配慮が必要な家庭への支援」などを基本施策として、こども医療を拡充し、心身障害者医療、自立支援医療など、関係各課が連携し、障がいや病気がある子どもたちを安心して育てられるような環境づくりの推進をめざす。 							
担当課評価	事業成果	法定計画である「市町村子ども・子育て支援事業計画」と平成26年度末で終了する「丸亀市次世代育成支援行動計画（後期計画）」を一体的に策定し、本市の子ども・子育て支援に関する施策を体系化することにより、保健、医療、福祉、教育、労働、まちづくりなどのさまざまな分野にわたり、総合的な展開を図るものとして策定した。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	障がいや病気がある子どもたちを安心して育てられるような環境づくりの推進のためには、子育て支援課・健康課・福祉課・幼保運営課・学校教育課など関係各課や関係団体・関係機関との連携が不可欠である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	46	次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の実行	管理番号	46-1
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	市長公室 職員課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	○	

課題	既婚・未婚・子どもの有無・性別に関係なく全職員の「ワーク・ライフ・バランス」を実現できるような環境づくりに取り組んでいく必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 計画年休の推進・・・各所属ごとに年次休暇の計画書を作成し、計画的な年次休暇の取得を推進する。 超過勤務の縮減・・・「毎週水曜日」と「毎月19日(かがわ育児の日)」をノー残業デーとして超過勤務の縮減に取り組む。 							
------	---	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	既婚・未婚・子どもの有無・性別に関係なく全職員の「ワーク・ライフ・バランス」を実現できるような環境づくりに取り組んでいく必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> 計画年休の推進・・・各所属ごとに年次休暇の計画書を作成し、計画的な年次休暇の取得を推進する。 超過勤務の縮減・・・「毎週水曜日」と「毎月19日(かがわ育児の日)」をノー残業デーとして超過勤務の縮減に取り組む。 					
-------	------	---	--	--	--	--	--

計画・実績	実績	<ul style="list-style-type: none"> 計画年休について、その取得を推進するとともに、定期的に各課の取得状況報告を受けた。 庁内ネットワークを利用して「毎週水曜日」と「毎月19日(かがわ育児の日)」をノー残業デーとして周知を行った。 					
-------	----	---	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果	「ノー残業デー」の呼びかけを行ったが時間外が増加した。野球場建設などの事業や機構改革等が影響したものと思われる。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	次年度以降も引き続き計画年休の推進及び超過勤務時間の削減を推進していきたい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	46	次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の実行	管理番号	46-2
------	----	-------------------------	------	------

担当部課	こども未来部 子育て支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
						●	○		
課題	次代の社会を担う子どもが、心身ともに健やかに生まれ育成される環境づくりに努める必要がある。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画	平成27年3月に策定した「丸亀市こども未来計画(丸亀市子ども・子育て支援事業計画)」により、子どもたちが将来にわたって健やかに育ち、子育てで家庭が子育てを楽しむことができるよう、子育て支援施策を計画的に推進していく。								
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	次代の社会を担う子どもが、心身ともに健やかに生まれ育成される環境づくりに努める必要がある。								
計画・実績	実施計画	次世代育成支援行動計画は、平成26年度までとなっており、平成27年度以降はすべての子どもの健やかな成長を支える社会の実現を目指して、「子ども子育て支援事業計画」を策定し、子どもや子育てで家庭の支援施策を計画的に推進していく。							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「丸亀市子ども・子育て会議」を平成25年度に3回、平成26年度に7回、合計10回開催し、就学前の教育・保育や地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策、今後市民が必要とする子育て支援施策についての検討・審議を行った。 ・パブリックコメントを平成26年8月～9月と、平成27年1月～2月の計2回実施し、市民の方から事業計画について意見をいただいた。(1回目28名、2回目28名の意見提出あり) ・子育て支援施策を総合的かつ効果的に推進するための庁内体制である「丸亀市子育て支援推進会議」を平成26年10月に開催し、「次世代育成支援行動計画(後期計画)」の進捗状況やヒアリング調査結果、新たな課題などをもとに事業計画(素案)の検討や調整を行い、計画の策定につなげた。 ・そして上記の策定経過により、法定計画である「市町村子ども・子育て支援事業計画」と平成26年度末で終了する「丸亀市次世代育成支援行動計画」を一体的に策定した「丸亀市子ども・子育て支援事業計画」を平成27年3月末に策定した。 							
担当課評価	事業成果	法定計画である「市町村子ども・子育て支援事業計画」と平成26年度末で終了する「丸亀市次世代育成支援行動計画(後期計画)」を一体的に策定し、本市の子ども・子育て支援に関する施策を体系化することにより、保健、医療、福祉、教育、労働、まちづくりなどのさまざまな分野にわたり、総合的な展開を図るものとして策定した。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	計画を推進するうえで、市民や関係団体、関係機関などの理解と参加が不可欠である。そこで、この計画を広く市民等に理解していただき、また関係機関、関係団体などの協力を得るためにあらゆる機会を捉えて、この計画の周知をしていくことが必要となる。そして市民や関係団体等との協働体制を整えていくことが重要な課題である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	47	介護保険サービス対象者への支援の充実	管理番号	47-1
------	----	--------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
						●		

課題								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画								
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点							

前年度の計画・担当課評価等

課題	高齢者を地域・社会で支え、安心して暮らせる介護体制を整える必要がある。							
----	-------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	特別養護老人ホーム(広域型)の開設時に必要な備品購入等に要する経費を助成し、平成26年度における施設開設を円滑に進め、介護基盤の充実を図る。						
	実績	平成26年度に定員80名の特別養護老人ホーム(広域型)が開設し、開設準備に要する経費を補助した。						

担当課評価	事業成果	つねに介護が必要で、自宅では介護ができない方が利用する施設の開設により、高齢者を介護する方の負担軽減が図られ、高齢者を地域・社会で支え、安心して暮らせる介護体制を整えることができた。					達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	高齢者が住みなれた地域で、安心して暮らせる介護体制を整えるため、介護サービスのニーズの把握や、それを支える介護人材の確保が必要がある。						

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	48	介護・看護・介助者への支援の充実	管理番号	48-1
------	----	------------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	介護者の多くは女性であり、介護の孤立を防止し介護負担を軽減するために、介護情報の提供や知識・技術の習得の機会をつくり、仲間づくりを勧めていく必要がある。									
数値目標	※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
	介護者交流会の開催数	年2回	年6回	(年6回) 年5回	(年11回) 年16回	(年11回) 年17回	(年11回)	(年11回)	年5回	
	介護教室の開催数	年2回	年4回	(年4回) 年8回	(年13回) 年13回	(年13回) 年12回	(年13回)	(年13回)	年5回	
実施計画及び実績										
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回定例で認知症カフェを開催し、ミニ講座、専門職への相談、介護者同士の交流を行う。 ・認知症家族のための支援講座を開催する。 ・ランチにおいて、介護教室・介護者交流会を開催する。 									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	介護者の多くは女性であり、介護の孤立を防止し介護負担を軽減するために、介護情報の提供や知識・技術の習得の機会をつくり、仲間づくりを勧めていく必要がある。									
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の身近な相談場所であるランチにおいて、介護者を対象とした介護教室の開催や介護者交流会を行う。 ・主たる介護者とその人を支える他の家族が参加しやすい教室開催を検討する。 								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症家族交流会を6回実施し、毎回ミニ講座と座談会を行った。 ・男性を対象とした認知症家族のための支援講座を2回実施し、第2回では、男性介護者の会のメンバーと参加者の交流を図り、介護についての話や情報交換を行った。 ・市内5カ所のランチにおいて介護教室を合計10回開催した。介護教室と併せて介護相談や介護者の交流会を行った。 								
担当課評価	事業成果	女性だけでなく男性も介護をおこなう時代であり、本市においても男性介護者が増加している状況であるが、男性の介護教室参加者は1割程度(1~2名)の状況である。今回、男性介護者に視点をおいた教室を開催することで、予想以上の男性介護者の参加(23人)があり、参加者から介護の話が聞けてよかったとの感想を得ている。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・男性、女性双方が参加しやすい企画の検討 ・介護教室だけでなく、介護に関する情報をタイムリーに提供できる方法の検討 ・ランチでの介護教室でも参加者の交流がより図れるような運営方法の検討 								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	49	男女共同参画意識の確立	管理番号	49-1
------	----	-------------	------	------

担当部課	産業文化部 農林水産課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	→	

課題	男女共同参画は児童期からの意識づけが必要。農村女性が持つ知恵と工夫をどのように活かし、伝承していくかが課題である。
----	---

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果		達成度 <input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課題	男女共同参画は児童期からの意識づけが必要。農村女性が持つ知恵と工夫をどのように活かし、伝承していくかが課題である。
----	---

計画・実績	実施計画	児童が行事に参加しやすい夏休みに、綾歌、飯山地区で「夏休み親子料理教室」を開催。男女児童の参加を呼びかける。
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 飯山町生活研究グループ連絡協議会(飯山町連)が男女児童の参加を呼びかけ、平成26年8月27日(水)実施。小学生10名、幼児1名、合計11名(うち男子3名、女子8名)、保護者4名(女性)、グループ員9名が参加。 綾歌町連は平成26年8月20日(水)に実施。小学生7名(うち男子2名、女子5名)、保護者1名(女性)、グループ員37名が参加。

担当課評価	事業成果	昨年より、参加男子児童が減少したものの、幼少期から男女ともに料理に興味を持ち、家庭における家事分担意識の目覚めに役立ったと思う。	達成度 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	幼少期から自分が生きていく上での必要な力を、自然に身につけるための機会を提供していきたい。	

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-1
------	----	-----------------	------	------

担当部課	総務部 人権課(男女共同参画室)	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
			●	●	●	●	○		
課題	かがわ男女共同参画推進員との協働と各地域での男女共同参画を推進する人材の育成に取り組む必要がある。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
	実施計画及び実績								
実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダーの養成(かがわ男女共同参画推進員の地域での活動に対する協力・支援) ・各地域において男女共同参画を含めた人権啓発推進リーダーを養成する。 								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	かがわ男女共同参画推進員との協働と各地域での男女共同参画を推進する人材の育成に取り組む必要がある。								
計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダーの養成(かがわ男女共同参画推進員の地域での活動に対する協力・支援) ・各地域において男女共同参画を含めた人権啓発推進リーダーを養成する。 							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画啓発のDVDやパンフレットなどを利用しながら、かがわ男女共同参画推進員にコミュニティに対する啓発を行っていただいた。 							
担当課評価	事業成果	・かがわ男女共同参画推進員の協力により、地域に対するきめ細やかな啓発を行うことができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	・地域における男女共同参画リーダーをもっと増やす必要がある。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-2
------	----	-----------------	------	------

担当部課	教育部 図書館	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
			●	●	●	●	⇒	

課題	親子や異年齢で楽しめる行事や生涯学習の場となる講座の開催及びボランティア育成の必要がある。							
----	---	--	--	--	--	--	--	--

数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	
------	--

実績	
----	--

担当課評価	事業成果	達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点		

前年度の計画・担当課評価等

課題	親子や異年齢で楽しめる行事や生涯学習の場となる講座の開催及びボランティア育成の必要がある。		
----	---	--	--

計画・実績	実施計画	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者も参加できるような子ども向けの行事を休日に開催する。 ・ボランティアに関心のある方達を対象に図書館ボランティアの養成講座を行い、各自の自由な時間に、それぞれの得意分野を活かしたボランティア活動を行う。 	
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会／久保田雅人工作Show、すずきのりたけ講演会 参加者：318人(男性116：女性202) ・講座／朗読講座、郷土の歴史講座、古事記を学ぶ会、アナウンサー朗読会他 参加者：781人(452：329) ・講座／サイエンス教室、図書館寄席、人形劇他 参加者：716人(251：465) ・展示／バリアフリー絵本展、皇后美智子さまが贈られた本展、まんが本展他 参加者：7,427人(2,757：4,670) ・子どもの行事／おはなし会、てづくり教室、人権映画会他 参加者：3,117人(1,143：1,974) ・ボランティア養成講座／久保田雅人工作研修会、コーティング&修理講習会 参加者：45人(10：35) 	

担当課評価	事業成果	休日の行事の開催や、親子での参加型の行事を取り入れたことで、行事に参加する人数が増えた。手作り教室等では、子どもが父親や母親とともに工作を楽しみ家族のふれあいがあった。平日には、郷土の歴史講座や地域に根ざした生涯学習的な講座を行い、各世代への興味や関心のある行事の開催に努めた。郷土の講座では、年輩の男性に特に関心が高いようで、次の講座を楽しみに、連続して参加される姿も見受けられた。	達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	今後も親子や異年齢で楽しめる行事や、生涯学習的講座等、各世代の市民が興味、関心を持ち、より親しめる行事を継続していきたい。		

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-3
------	----	-----------------	------	------

担当部課	健康福祉部 高齢者支援課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	高齢者が住みなれた地域で、自分らしく活動し続けられるような環境整備が必要である。								
数値目標	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績									
実施計画									
実績									
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	高齢者が住みなれた地域で、自分らしく活動し続けられるような環境整備が必要である。								
計画・実績	実施計画	・地域で実施している、介護予防コミュニティ事業への情報提供および実情に応じた支援							
	実績	・実施コミュニティ14ヶ所を対象に介護予防コミュニティ事業連絡会を開催し、各地区の実情の報告・現状の課題等の意見交換を行った。 ・『今こそ認知症を考えよう～私たち地域ができること～』をテーマに認知症フォーラムを開催し、基調講演とシンポジウムを行った。シンポジウムでは、発言者として市内2ヶ所のコミュニティから介護予防コミュニティ事業について報告を行った。 ・実施コミュニティに対して連絡会・研修会等を開催し、支援を行った。							
担当課評価	事業成果	・他地域の情報提供を行い、現状や課題について意見交換することで、地域の取り組みを見直し、継続意欲の向上につながっている。 ・地域の実情に応じた支援を行うことにより、活動が継続できている。 ・認知症予防という切り口で、男性・女性共に参加できる地域の事業として展開できている。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	コミュニティの実情に合わせた取り組みであるため、地域差が出てきている。他地域の情報提供や継続のための支援等を行い、地域に合った取り組みが継続できるように支援が必要である。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-4
------	----	-----------------	------	------

担当部課	産業文化部 農林水産課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	○	

課題	地域活動における男女共同参画を推進するためには、男女がともに参加しやすい環境を整える必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	・綾歌、飯山地区で「夏休み親子料理教室」を開催する。男女児童・保護者の参加を呼びかける。							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	地域活動における男女共同参画を推進するためには、男女がともに参加しやすい環境を整える必要がある。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画	・綾歌、飯山地区で「夏休み親子料理教室」を開催する。男女児童・保護者の参加を呼びかける。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	実績	・飯山町生活研究グループ連絡協議会(飯山町連)が、グループ員を通じて男女児童・保護者の参加を呼びかけ、平成26年8月27日(水)に実施。小学生10名、幼児1名、合計11名(うち男子は3名、女子8名)、保護者4名(女性)、グループ員9名が参加。 ・綾歌町連は平成26年8月20日(水)に実施。小学生7名(うち男子2名女子5名)、保護者1名(女性)、グループ員37名が参加。							

担当課評価	事業成果	調理実習後の試食タイムの時、丸亀市生活研究グループと地域の小学生との対話交流ができ、地域ぐるみでの男女共同参画意識をめばえさせていくことの重要性を認識した。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	共働き世帯が増加するなか、忙しい母親世代にも地域の中での子育てや幼少期からの男女共同参画の考え方を意識してほしい。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-5
------	----	-----------------	------	------

担当部課	総務部 人権課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
					●	●	→	

課題	地域活動における男女共同参画を推進するリーダーの養成が求められる。							
----	-----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画								
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
担当課評価	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題	地域活動における男女共同参画を推進するリーダーの養成が求められる。							
----	-----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--

	実施計画	人権啓発推進リーダー養成講座を創設し、コミュニティ等地域の人権リーダーを養成する。講座の内容に男女共同参画を取り入れる。							
計画・実績	実績	コミュニティで活動する人権リーダーを養成するため、女性の人権・男女共同参画をはじめ様々な人権課題について学ぶ講座を実施し、30名の人権リーダーを養成した。個別テーマにも、女性に対する暴力など身近に起きる問題を取り入れた。 ・男女共同参画～女性の人権について～、社会心理学講師、カウンセラー市場恵子							

	事業成果	各地域に男女共同参画の視点を持った人権リーダーを養成することができた。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
担当課評価	残された課題や反省点	今後も継続して、人権リーダーに男女共同参画の情報を提供し、地域で男女共同参画意識を広めていただけるよう働きかけていく。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-6
------	----	-----------------	------	------

担当部課	市長公室 秘書広報課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
課題	生活者の視点やニーズを取り入れたまちづくりを進めるために、男女問わず多くの市民の声を聴くことが必要である。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%		
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	生活者の視点やニーズを取り入れたまちづくりを進めるために、男女問わず多くの市民の声を聴くことが必要である。									
計画・実績	実施計画	・開催を希望するコミュニティにおいて、コミュニティセンター市長懇談会を開催する。								
	実績	全17コミュニティにおいてコミュニティセンター市長懇談会を実施した。2部構成とし、1部は全コミュニティ統一議題として市庁舎等整備について、2部は自由議題として開催した。合計490名が参加し、300の意見、質問等があり、女性からも多くの意見を伺った。								
担当課評価	事業成果	全17コミュニティの協力のもと、コミュニティセンター市長懇談会を実施し、広く市民の意見を聴くことにより、各地域で抱えている問題点を明らかにし、その解決を図るとともに、市の政策、施策等への反映に努める。					達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%		
	残された課題や反省点	地域によって参加人数や意見に差が生じている。また特定の人だけが参加し、開催していることを知らない方もいるようなので、開催方法・周知方法などを検討し、幅広い年代層、また女性の方も多く参加できるようにしたい。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	53	地域活動での男女共同参画の推進	管理番号	53-7
------	----	-----------------	------	------

担当部課	生活環境部 市民活動推進課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
							○	

課題	地域担当職員制度の運用にあたっては、積極的な女性職員の任用と女性の視点を取り入れた地域での活動が求められる。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値

実施計画及び実績

実施計画	男女を問わず、地域担当職員への希望者が増加するように活動状況や成果については、庁内会議や庁内LANを通じて、全職員に分かりやすく周知する。 また、地域担当者会議を定例的に開催し、保健師など地域での女性の活動にもポイントを置き、担当職員全体への浸透を図る。							
------	--	--	--	--	--	--	--	--

実績								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等

課題								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

計画・実績	実施計画							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	実績								

担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	55	地域おこし・観光振興での男女共同参画の推進	管理番号	55-1
------	----	-----------------------	------	------

担当部課	産業文化部 文化観光課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
				●	●	●	→			
課題	市内全体の学校や保育所の子どもたちが参加してもらえるよう周知を図っていく必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画										
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	事業実施において、企画・立案から男女双方の意見が反映できる機会が必要であり、また事業開催の周知方法についても工夫する必要がある。									
計画・実績	実施計画	観光振興事業の企画・実施にあたり、老若男女を問わず、事業に参加・協力していただける方の立場に立った意見が盛りこまれるよう配慮する。事業開催時においても男女双方が楽しめるようなものになるよう工夫する。								
	実績	お城まつりのパレードで保育所や小・中学校に参加を呼びかけ、多くの子どもたちが参加した。また、チアリーディングショーや吹奏楽コンサートなど女性が多く参加しているイベントも行った。								
担当課評価	事業成果	多くの子どもや女性たちが参加したことで活気溢れるお祭りとなった。						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	市内全体の学校や保育所の子どもたち、さらには多くの女性が参加しやすいような行事を引き続き企画し、周知を図っていく必要がある。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	56	防災分野における女性参画の拡大	管理番号	56-2
------	----	-----------------	------	------

担当部課	消防本部 総務課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
			●	●	●	●	○			
課題	防災の取り組みを進めるにあたっては、女性の視点を盛り込むことが必要であるが、丸亀市における女性消防団員数が増加せず、定員(38名)が充足していないことが課題である。									
数値目標	女性消防団員数 ※上段()内は予定数値	現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
		23人	22	(23) 23	(25) 24	(29) 24	(33)	(38)	38人	
実施計画及び実績										
実施計画	継続して、現在加入している女性消防団員が、自分の周りの女性に加入の呼びかけを行うことで、加入者の増加を図る。同様に、男性消防団員等にも、身近な女性への勧誘を依頼する。									
実績										
担当課評価	事業成果								達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	防災の取り組みを進めるにあたっては、女性の視点を盛り込むことが必要であるが、丸亀市における女性消防団員数が増加せず、定員(38名)が充足していないことが課題である。									
計画・実績	実施計画	継続して、現在加入している女性消防団員が、自分の周りの女性に加入の呼びかけを行うことで、加入者の増加を図る。同様に、男性消防団員等にも、身近な女性への勧誘を依頼する。								
	実績	平成26年度も引き続き分団長会議等を通じて女性団員の勧誘を進めているが、新規の入団者は0名で退団者もいなかったことから、女性団員数は横ばいで前年と同数であった。								
担当課評価	事業成果	女性団員数に関しては、前年と同数で目標数値は未達成であり、今後の更なる勧誘が必要である。一方、女性団員全員が応急手当指導員を目指すという目標に取り組んだことで、各団員の意欲の向上を図ることができた。							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input checked="" type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	女性団員の募集については、様々な機会や手法を用いて取り組んでいるところであるが、いまひとつ成果が乏しいと認識している。引き続き勧誘の取り組みは続けていくが、市民に対しては女性消防団員の活動に対する理解を深める必要があると考えている。								

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	56	防災分野における女性参画の拡大	管理番号	56-3
------	----	-----------------	------	------

担当部課	市長公室 危機管理課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	
課題	地域ごとで行われる防災意識を高めるための防災訓練に、広く大勢の方に参加してもらうことで、女性の視点から見た意見も反映させていきたい。								
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値
実施計画及び実績									
実施計画	各地域の防災訓練においては、これまでに参加したことがない女性に、いろいろなメニューに積極的に参加してもらい、女性ならではの意見ももらう。								
実績									
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点								

前年度の計画・担当課評価等									
課題	地域ごとで行われる防災意識を高めるための防災訓練に、広く大勢の方に参加してもらうことで、女性の視点から見た意見も反映させていきたい。								
計画・実績	実施計画	各地域の防災訓練においては、これまでに参加したことがない女性に、いろいろなメニューに積極的に参加してもらい、女性ならではの意見ももらう。							
	実績	平成26年度中に行われた防災訓練は17回で、計4,980名の参加があった。その中で、直接的に、訓練指導を行う女性の方も居られ、また、参加する側において、女性がより積極的に参加することにより、様々な意見が述べられていた。その結果、例えば、簡易担架での負傷者の運搬において、力があまり無い女性の場合は、4人で運搬する方法を指導することなど行われていた。							
担当課評価	事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災訓練で行う様々な訓練に、参加者全員が何らかの形で係わり合い、実地訓練を通じて、体験することで、技術的なことを体得し、災害時には、女性、高齢者であっても協力し合うことで、防災活動において、重要な役割を果たすことができることを理解してもらえた。 ・家族で防災訓練に参加することで、積極的に実地体験し、防災活動において必要とされる技術的なことも会得された。 						達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input checked="" type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%
	残された課題や反省点	訓練に参加される方が、固定化されている傾向があるので、より多くの方に参加していただけるような工夫が必要とされる。							

「第2次男女共同参画プランまるがめ」進行管理表

事業番号	57	環境問題、消費者教育への男女共同参画の取り組みの拡大	管理番号	57-2
------	----	----------------------------	------	------

担当部課	生活環境部 市民活動推進課	実施予定年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28		
						●	○			
課題	消費者問題について男性にももっと関心を持ってもらい、男女が共に消費者問題を考える必要がある。									
数値目標		現状数値	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標数値	
実施計画及び実績										
実施計画	男性にも消費者生活サポーターに登録してもらい、消費者問題を考える機会を増やす。									
実績										
担当課評価	事業成果							達成度	<input type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点									

前年度の計画・担当課評価等										
課題	消費者問題について男性にももっと関心を持ってもらい、男女が共に消費者問題を考える必要がある。									
計画・実績	実施計画	男性にも消費者生活サポーターに登録してもらい、消費者問題を考える機会を増やす。								
	実績	消費者生活サポーターのうち、男性が概ね40パーセントを占め、研修会では、熱心に発言している。								
担当課評価	事業成果	消費者問題について、男性も積極的に取り組む環境づくりができた。						達成度	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ100% <input type="checkbox"/> 75%程度 <input type="checkbox"/> 50%程度 <input type="checkbox"/> 25%程度 <input type="checkbox"/> ほぼ0%	
	残された課題や反省点	引き続き、消費者問題解消への啓発を行っていきたい。								